

温海木野俣地区



平成二十二年度に計画した花咲く里山整備事業が各地区のボランティアの皆さんのご協力により完了しました。

今年度は、温海地区に福栄小学校五十周年記念として全校児童によるヤマザクラ十九本、ヤマモミジ十八本、コブシ十八本とヤマツツジ五十株を植樹、朝日地区は十王峠にヤマザクラ八本、羽黒地区映画村しだれ柳三本、栃の木五本、ヤマボイシ三本、コブシ五本、しだれ桜三本など五十九本、随神門才ヤマサクラ一本、ナナカマド十本、カツラ三本、藤島地区大森山ヤマザクラ七本を植樹しました。

大苗が主体であり、来春には花が咲く木もあり乞うご期待です。

花咲く里山整備事業

<p>苗木を植えているとき、棒に苗木をそわせて、ひもで巻くのがとても大変でした。カバ入りなくて、しっかりと結びなかつたので、お母さんにやってみてもらいました。</p> <p>わたしは学校に行くとき、植樹した場所の前を通ります。そのとき、木が成長したかを見ることが楽しみです。大きくて、つばな木に育ってほしいです。</p> <p>三年間、貴重な体験をさせていただけ、ありがとうございます。</p>	<p>豊かな森林事業を体験して</p> <p>栗田 日向</p> <p>わたしは森林事業をして一番心に残っているのは、学校の創立五十周年記念でこぶしを植樹したことだ。</p> <p>十月二十二日、一本木スキー場の前に植樹しました。わたしはお母さんといっしょに植えました。こぶしの苗木を運ぶとき、軽そうだな、と思っていたけど、持ってみると、とても重くて運ぶのが大変でした。</p>
---	---

温海木野俣地区、花咲く里山植樹に参加した福栄小学校六年栗田日向さんの感想文が寄せられていますので掲載致します。

羽黒地区

羽黒町手向地区は古くから出羽三山信仰による参拝客が訪れる観光地であり、出羽三山神社随神門通りの鶴岡市駐車場が整備されるとともに観光案内板が設置されました。

全国各地からも多くの観光客が訪れており、近年は外国からの観光客も増えております。

この新たに整備された駐車場内において山形県みどり推進機構、鶴岡市いきいきまちづくり、緑の募金事業等の助成により地域住民（手向地区区長会、長生会など）の協力で10月29日に出羽三山神社よりご祈禱いただき植樹祭を執り行いました。

春夏の緑、秋の紅葉を訪れる観光客に楽しんでいただき、一層の観光推進と地域経済及び文化の振興を図っていきます。

